

令和7年度事業報告

（１）埋蔵文化財発掘調査事業

令和7年度の発掘調査事業は、16事業39遺跡について調査班9班（職員18名）体制で実施した。内訳は、国土交通省高崎河川国道事務所所管の2事業4遺跡、量子科学技術開発機構関連で1事業1遺跡、県公共開発関連の13事業34遺跡となる。

国土交通省関連では、一般国道50号（前橋笠懸道路）建設事業に伴い、4月から1月にかけて社南遺跡、荒子遺跡、前橋市0950遺跡の調査を行った（１）。調査地は鐺木川と早川に挟まれた大間々扇状地Ⅰ面（桐原面）および国道50号両側拡幅部にあたる。縄文時代から中近世にかけての竪穴建物・掘立柱建物が発見された。また、3遺跡すべてで旧石器が出土しており、社南遺跡では7か所の遺物集中があり、細石刃やナイフ形石器などが出土した。一般国道17号上白井歩道整備関連の宇津野・有瀬遺跡は利根川右岸の河岸段丘上に位置する。古代の竪穴建物調査後、Hr-FP直下から想定外の積石塚2基を発見した。古墳の調査は8年度継続となる。

県公共開発関連事業のうち県土整備部関連では、西毛広域幹線道路や上信自動車道吾妻東バイパス、利根川河川改修など大型事業に伴う調査を継続している。県土整備部全体の調査月数94か月のうち、約86%にあたる80.5か月をこの3事業が占めている。

西毛広域幹線道路関連では、高崎工区で6遺跡、高崎安中工区で3遺跡、安中富岡工区で7遺跡の調査を実施した。

高崎工区では、三ツ寺鍛冶街道遺跡ほか5遺跡で調査を実施し、うち三ツ寺鍛冶街道遺跡、保渡田押出遺跡、保渡田橋場遺跡で古墳時代から平安時代にかけての多数の竪穴建物を発見した（５）。保渡田橋場遺跡では、古墳時代以降近世まで継続して湧水を利用した水場遺構を発見し、石組みや板枠、木杭列を確認した。保渡田屋敷廻り遺跡では中世の保渡田城の一部を調査し、堀や井戸等を発見した。また、上芝大杉遺跡では、榛名山噴火に伴う泥流層の直下で、5世紀初頭の畠跡、同じく半ばの小区画水田を確認し、その下層で古墳時代初頭以前の竪穴建物を発見した。

高崎安中工区の下里見中原遺跡、下里見上ノ原遺跡、下里見若林遺跡では、縄文時代から平安時代までの竪穴建物が多数発見された。下里見上ノ原遺跡では、弥生時代中期の竪穴建物と、同後期の礫床木棺墓20基の調査を行い、量質ともに希有な調査事例であった（７）。

安中富岡工区では、小萩山Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ遺跡で弥生時代後期の集落、周溝墓を調査した。長竜遺跡

では中世屋敷に伴う多くの柱穴・井戸・溝等が見つかり、北側の上野尻遺跡では近世安中宿の町場に関係する土坑や、浅間 A 軽石を除去した遺構を調査した（9）。

上信自動車道では 1 期工区で、金井水頭山 B 遺跡、玉科遺跡の調査を実施した。金井水頭山 B 遺跡では直径約 15 m の円墳 2 基を調査し、うち 1 基は横穴式石室が良好に残っていた。副葬品として管玉や棗玉、白玉が出土した。また、一方の古墳周堀近くの土坑からウマの歯が出土し、放射性炭素年代測定の結果、古墳時代後期と判明した。古墳時代の馬の埋葬例としては吾妻初の出土と新聞報道された。玉科遺跡では縄文時代中期の竪穴建物 19 棟の調査を行い、加えて古墳時代の土坑で馬具が出土した（14）。2 期工区では五町田上ノ山遺跡ほか 3 遺跡を調査した。五町田上ノ山遺跡はアクセスの難しい山中の調査となり、調査準備および環境整備の難しい遺跡であった。調査では縄文時代の竪穴建物 1 棟のほか、袋状土坑等の土坑 77 基を調査した。柳沢 B 遺跡は小規模調査であったが、縄文時代の竪穴建物 1 棟、列石、配石 1 か所ずつを確認した（15）。

利根川河川改修では、大きく 3 か所で調査を実施した（10）。西上之宮遺跡では、令和 4 年度以来中断となっていた 1 区の調査を再開し、古墳時代後期古墳 1 基の横穴式石室調査を行った。あわせて、古墳盛土の掘削から再開した別の大型古墳の下位から、古墳時代中期以前の竪穴建物が多く確認された。新規に着手した 4 区西半では、浅間 B 軽石混土下調査終了後、100 棟を超える古代の竪穴建物群を確認し、継続調査となった。東上之宮遺跡では、Hr-FA 降下以前に埋没した自然流路から、多量の木器、木製品が出土した。

このほかの県土整備部の事業としては、高崎神流秩父線の池五反田遺跡ほか（3）、（主）前橋伊香保線の穴薬師古墳（4）、井野停車場線の井野岡貝戸遺跡（6）、3.6.10 号南北中央幹線の町北遺跡（8）、国道 145 号の小滝 II 遺跡（11）、植栗伊勢線の植栗山根遺跡ほか（12）、3.4.11 号中央通り線の館林城跡・城下町（13）の調査を行った。このうち植栗山根遺跡、小淵沢 B 遺跡では古墳時代中期の祭祀に関係する遺物集中遺構を調査し、多量の土器や石製品が出土した。

このほか、量子科学技術開発機構の量子機能創製研究センター棟建設に伴う綿貫金堀遺跡では陶器製の土管をつないだ暗渠が見つかった。狭い範囲でレンガを伴う遺構も発見した。全体として遺構の残りは不良ながら、表土中から明治期のレンガが多量に出土した。

なお、西毛広域幹線道路高崎工区の保渡田屋敷廻り遺跡で遺跡説明会を開催した（3月7日、173名）。

ア 幹線交通関連埋蔵文化財発掘調査

(単位：千円)

区分	遺 跡 名		所 在 地	面 積 m ²	受 託 費	委託者
前笠道路	1	社南遺跡（他 2 遺跡）	伊勢崎市野町他	16, 205	255, 802	国土交通省
	小計			16, 205	255, 802	
上白井歩道	2	宇津野・有瀬遺跡	渋川市上白井	3, 151	64, 433	
	小計			3, 151	64, 433	
幹線交通関連 計				19, 356	320, 235	

イ 公共開発関連埋蔵文化財発掘調査

(単位：千円)

区分	遺 跡 名		所 在 地	面 積 m ²	受 託 費	委託者
県公共開発関連	3	池五反田遺跡	高崎市吉井町池	7,809	115,384	県土整備部
	4	穴薬師古墳	吉岡町大久保	151	8,746	
	5	保渡田押出遺跡（他1遺跡）	高崎市保渡田町	9,762	366,278	
		三ツ寺鍛冶街道遺跡（他1遺跡）	高崎市三ツ寺町	3,113		
		保渡田屋敷廻り遺跡	高崎市保渡田町	2,958		
		上芝大杉遺跡	高崎市箕郷町	2,373		
	6	井野岡貝戸遺跡	高崎市井野町	153	10,091	
	7	下里見上ノ原遺跡（他1遺跡）	高崎市下里見町	8,763	322,536	
		下里見若林遺跡	高崎市下里見町	2,113		
	8	町北遺跡	安中市安中	64	4,597	
	9	一本木遺跡（他6遺跡）	安中市安中	15,104	253,407	
	10	西上之宮遺跡（他2遺跡）	伊勢崎市西上之宮町他	21,452	519,449	
	11	小滝Ⅱ遺跡	長野原町大字羽根尾	345	9,665	
	12	植栗山根A遺跡（他2遺跡）	東吾妻町大字植栗	1,210	31,779	
	13	館林城跡・城下町	館林市本町二丁目	405	43,248	
	14	金井水頭山B遺跡（他1遺跡）	東吾妻町大字金井	4,156	112,820	
	15	五町田上ノ山遺跡（他3遺跡）	東吾妻町大字五町田	3,869	111,964	
	小 計			83,800	1,909,964	
16	綿貫金堀遺跡	高崎市綿貫町	1,498	16,629	量子科学技術研究開発機構	
小 計			1,498	16,629		
公共開発関連 計				85,298	1,926,593	
発掘調査事業 合計				104,654	2,246,828	

(2) 埋蔵文化財発掘調査整理事業

令和 7 年度は、合計 14 事業・43 遺跡について整理事業を実施し、19 冊の報告書を刊行した。内訳は、国交省関連が計 1 事業・4 遺跡、県公共開発関連が計 13 事業・39 遺跡である。報告書は、国交省関連で 1 冊、県公共開発関連で 18 冊の合計 19 冊を刊行した。

国交省関連の整理事業については、国道 50 号前橋笠懸道路関連の 1 事業で中堀西遺跡、社南遺跡、多田山東遺跡、今井北原遺跡（いずれも伊勢崎市）の 4 遺跡を実施し、このうち中堀西遺跡で報告書『中堀西遺跡』を刊行した。社南遺跡、多田山東遺跡については、引き続き令和 8 年度に整理事業を実施し、報告書を刊行する予定である。

県公共開発関連の整理事業については、県土整備部で苗ヶ島飯土井線関連の前橋市 0327 遺跡・同 0367 遺跡（前橋市）、南新井前橋線関連の清水貝戸遺跡（榛東村）、山王赤生田線関連の陣谷遺跡（館林市）、昭和インター線関連の森下宮原遺跡（昭和村）、小平塩原線関連の下谷戸 B 遺跡（みどり市）、国道 354 号関連の羅漢町遺跡（高崎市）、西毛広域幹線道路（高崎工区）関連の保渡田押出遺跡、保渡田裸薬師遺跡、三ツ寺鍛冶街道遺跡、保渡田坂詰遺跡、保渡田阿弥陀遺跡、上芝大杉遺跡、下芝谷ツ遺跡（いずれも高崎市）、同（安中富岡工区）関連の道前久保遺跡、一本木遺跡（いずれも安中市）、利根川河川改修関連の西上之宮遺跡、東上之宮遺跡、若宮古墳群（いずれも伊勢崎市）、樋越薬師遺跡（報告書刊行のみ）、上福島関根遺跡（いずれも玉村町）、上信道吾妻東バイパス関連の小田沢遺跡、下泉 A 遺跡、下泉 B 遺跡、深沢遺跡、岩井山根 B 遺跡、下郷古墳群、水頭 B 遺跡（いずれも東吾妻町）、同バイパス 2 期関連の月夜野 A 遺跡、柳沢遺跡、柳沢 B 遺跡、奥田鎌原遺跡、道上 B 遺跡、道上 C 遺跡（いずれも東吾妻町）、など計 12 事業・38 遺跡、環境森林部で予防治山事業関連の中小坂鉄山・製鉄所跡（下仁田町）の計 1 事業・1 遺跡の合計 13 事業・39 遺跡を実施した。

県公共開発関連の令和 7 年度刊行報告書については、『前橋市 0327・0367 遺跡』『中小坂鉄山・製鉄所跡』『下谷戸 B 遺跡』『羅漢町遺跡』『清水貝戸遺跡』『陣谷遺跡』『森下宮原遺跡』をはじめ、利根川河川改修関連の『東上之宮遺跡・若宮古墳群（1）』『樋越薬師遺跡』、

西毛広域幹線道路（高崎工区）関連の『保渡田坂詰遺跡』、上信道吾妻東バイパス関連・同2期関連の『小田沢遺跡・下泉A遺跡・下泉C遺跡』『深沢遺跡』『水頭B遺跡』『岩井山根B遺跡』『月夜野A遺跡』『沢ノ上B遺跡』『箱島下寄居遺跡』など、計18冊を刊行した。

令和7年度に刊行した合計19冊の報告書のなかでも、古墳時代前期の集落の調査成果や絵画が描かれた土器について報告した『中堀西遺跡』、古墳時代から古代の集落や礎盤石を伴う掘立柱建物、旧石器時代の調査成果をまとめた『森下宮原遺跡』、出土事例の少ない縄文時代草創期の隆起線文土器と石器についてまとめた『下谷戸B遺跡』、古墳時代から古代の集落、低地部で検出された土器集積祭祀遺構、古代の大型木製馬鍬をはじめとする多数の木製品等についてまとめた『陣谷遺跡』、古代の浄瓶^{じょうへい}の出土で注目されその調査成果をまとめた『小田沢遺跡・下泉A遺跡・下泉C遺跡』、吾妻川流域における縄文時代前期の集落の調査成果をまとめた『月夜野A遺跡』、同じく弥生時代の集落の調査成果をまとめた『岩井山根B遺跡』、我が国の近代製鉄産業の黎明期を解明する手掛かりをまとめた『中小坂鉄山・製鉄所跡』など、これまで「ぐんま遺跡報告会」の発表会や報道等で県民から注目を集めた遺跡の報告書を令和7年度に刊行することができた。

また、令和7年度に整理事業を実施した計43遺跡のうち、縄文時代の列石を伴う集落を調査した柳沢遺跡、古代の道路が発見され古代吾妻郡の郡衙推定地や金井廃寺との関連が注目される下郷古墳群、榛名山南東麓地域の古墳時代から古代の大規模な集落や水田を調査した保渡田押出遺跡や保渡田阿弥陀遺跡、三ツ寺鍛冶街道遺跡をはじめとする保渡田・三ツ寺地区の各遺跡、利根川に面し天明泥流で埋没した江戸時代の畑や中世の墓域、古墳時代の集落や古墳群を調査した東上之宮遺跡と西上之宮遺跡などの大型の遺跡については、引き続き令和8年度に整理事業を実施して、当該年度に報告書刊行ならびに令和9年度以降の報告書刊行に向けた準備を進めていく予定である。

ア 幹線交通関連埋蔵文化財整理

(単位：千円)

区分	事業	遺 跡 名	所 在 地	報告書刊行	受 託 費	委託者
前笠道路	1	中堀西遺跡	伊勢崎市赤堀今井町	769集『中堀西遺跡』	61,246	国土交通省
		社南遺跡	伊勢崎市野町			
		多田山東遺跡・今井北原遺跡	伊勢崎市赤堀今井町			
	小計		計 4 遺跡	計 1 冊	61,246	
	幹線交通関連 計		計 4 遺跡	計 1 冊	61,246	

イ 公共開発関連埋蔵文化財整理

(単位：千円)

区分	事業	遺 跡 名	所 在 地	報告書名	受託費	委託者	
県公共開発関連	2	前橋市0327遺跡・前橋市0367遺跡	前橋市飯土井町	765集『前橋市0327・0367遺跡』	12,080	県土整備部	
	3	清水貝戸遺跡	北群馬郡榛東村新井	759集『清水貝戸遺跡』	5,290		
	4	陣谷遺跡	館林市楠町	770集『陣谷遺跡』	28,348		
	5	道前久保遺跡	安中市上間仁田		20,721		
		一本木遺跡	安中市安中				
	6	柳沢遺跡	吾妻郡東吾妻町新巻	758集『柳沢遺跡』	2,511		
	7	樋越薬師遺跡	佐波郡玉村町樋越	754集『樋越薬師遺跡』	71,248		
		西上之宮遺跡	伊勢崎市西上之宮町				
		東上之宮遺跡・若宮古墳群	伊勢崎市東上之宮町	771集『東上之宮遺跡・若宮古墳群（1）』			
		上福島関根遺跡	佐波郡玉村町上福島				
	8	保渡田押出遺跡・保渡田裸薬師遺跡・三ツ寺鍛冶街道遺跡	高崎市保渡田町・三ツ寺町		63,001		
		保渡田坂詰遺跡・保渡田阿弥陀遺跡	高崎市保渡田町・三ツ寺町	772集『保渡田坂詰遺跡』			
		上芝大杉遺跡	高崎市上芝町				
		下芝谷ツ遺跡	高崎市下芝町				
	9	羅漢町遺跡	高崎市羅漢町	767集『羅漢町遺跡』	7,547		
	10	下谷戸B遺跡	みどり市大間々町塩原	755集『下谷戸B遺跡』	4,933		
	11	森下宮原遺跡	利根郡昭和村森下	761集『森下宮原遺跡』	15,023		
	12	小田沢遺跡・下泉A遺跡・下泉B遺跡	吾妻郡東吾妻町植栗	762集『小田沢遺跡・下泉A遺跡・下泉B遺跡』	80,298		
		深沢遺跡	吾妻郡東吾妻町川戸	756集『深沢遺跡』			
		岩井山根B遺跡	吾妻郡東吾妻町岩井	763集『岩井山根B遺跡』			
		下郷古墳群	吾妻郡東吾妻町川戸				
		水頭B遺跡	吾妻郡東吾妻町金井	764集『水頭B遺跡』			
		金井水頭山遺跡	吾妻郡東吾妻町金井				
	13	月夜野A遺跡	吾妻郡東吾妻町新巻	766集『月夜野A遺跡』	59,298		
		柳沢遺跡	吾妻郡東吾妻町新巻				
		沢ノ上B遺跡	吾妻郡東吾妻町植栗	757集『沢ノ上B遺跡』			
箱島下寄居遺跡		吾妻郡東吾妻町箱島	760集『箱島下寄居遺跡』				
柳沢B遺跡		吾妻郡東吾妻町新巻					
奥田鎌原遺跡・道上B遺跡・道上C遺跡		吾妻郡東吾妻町奥田					
小計		計 38遺跡	計 17冊	370,298			
14	中小坂鉄山・製鉄所跡	甘楽郡下仁田町下小坂	768集『中小坂鉄山・製鉄所跡』	8,282	環境森林部		
小計		計 1 遺跡	計 1冊	8,282			
県公共開発関連 計			計 39遺跡	計 18冊	378,580		
整理事業費 合計			合計 43遺跡	合計 19冊	439,826		

（３）普及啓発事業

令和7年度は、資料展示室、遺跡情報室、収蔵展示室、図書室、研修室のうち、収蔵展示室は日曜閉室、図書室は一般人利用は日曜日～金曜日とした。体験学習室での古代体験については予約制を継続し、日曜日～木曜日の午前・午後それぞれ6組・24名を定員として実施した。なお、展示室のLED設置工事に伴い、2月9日から20日までの間、すでに申込を受け付けていた「大人のための冬の古代体験教室」を除き臨時休館とした。

令和7年度の発掘情報館来館者数は6,476人、うち日曜開館の来館者は1,686人であった。昨年度に比べ約80名減となったが、上記の休館の影響と思われる。

受託事業では、最新情報展については、令和7年度第1期「古代の吾妻郡を探る―上信自動車道発掘調査成果の最新情報―」（令和7年6月1日(日)～令和7年10月12日(木)）、第2期「縄文土器がつくられはじめた頃～下谷戸B遺跡の発掘調査から～」（令和7年10月26日(日)～令和8年5月17日(日)）を開催。関連企画として開催した当事業団職員による講演会等は、第1期は9月21日(日)に講演会(来場者53人)、第2期は2月1日(日)に講演会(来場者31人)を、それぞれ開催した。

埋蔵文化財専門講座（教員コース: 7月29日(火)～7月31日(木)、行政担当者コース: 9月24日(水)～9月26日(金)）を開催した。

夏休み宿題教室（7月20日(日)～8月31日(日)）は、午前・午後それぞれ6組24人の予約制として実施し、1,523名の参加者があった。体験希望者が多かったため、8月末まで継続して実施した。

出土遺物保存管理業務、資料利用と資料貸出業務については、通常通り実施した。

自主事業では、ぐんま考古学講座を令和7年12月6日(土)に実施した。奈良文化財研究所・都城発掘調査部長 箱崎和久先生をお招きし「災害で埋もれた群馬の建築遺構植物」と題した講演会を群馬県公社総合ビルホールで開催し、78名の来場者があった。

ぐんま遺跡報告会は7月6日(日)に開催し、下郷古墳群、中小坂鉄山・製鉄所後、陣谷遺跡、天竜遺跡の4遺跡について報告が行われ、76名の来場者があった。

体験学習については、予約制で定員は午前・午後それぞれ6組24人、体験メニューは勾玉づくりとカラー粘土、土器づくりに限定して実施した。

また、野焼き・土器づくり体験を実施した。参加者20名を対象に、9月7日(日)開始、11月16日(日)野焼きの日程で実施した。

大人のための冬の古代体験教室は、令和8年1月13日(火)から2月19日(木)にかけて実施し、39名の参加者があった。

このほか、県内の学校への出前授業は5件、来訪しての体験学習が2件あった。

まいぶん出前講座では1件の依頼があった。

ア 委託事業（委託者：群馬県地域創生部）

（ア）普及活動等 受託費：23,121千円

①展示普及(展示普及一般・普及啓発嘱託員設置) 普及啓発活動のための嘱託職員1名の配置を継続した。

②最新情報展・関連企画

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ
最新情報展		発掘情報館		遺跡の発掘・整理成果を展示公開
(令和6年度) 第2期展示	令和7年1月12日(日) ～5月18日(日)	資料展示室	1,736人	「発掘で分かる自然災害」
(令和7年度) 第1期展示	令和7年6月1日(日) ～10月12日(日)	資料展示室	3,719人	「古代の吾妻郡を探る」
第2期展示	令和7年10月26日(日) ～令和8年5月17日(日)	資料展示室	1,879人 (10/26-4/30)	「縄文土器がつくられはじめた頃」
関連企画	期 間	場 所	参加者	テーマ・講師(当事業団職員)
(令和6年度) 第2期展示講演会	令和7年4月20日(日) 13:00～16:00	発掘情報館 研修室	32人	「平安時代の災害の記録はどのようにして記録され、何を伝えてきか」講師:飯塚聡 「歴史災害から学ぶ一天明3年浅間山噴火による泥流災害被害一」講師：古澤勝幸
(令和7年度) 第1期展示講演会	令和7年9月21日(日) 13:00～16:00	発掘情報館 研修室	53人	「古代の吾妻郡を探る」講師:飯塚聡 「銅鏡について」講師：桜岡正信
第2期展示講演会	令和8年2月1日(日) 13:30-16:00	発掘情報館 研修室・資料展示室	31人	「土器から探る縄文草創期の下谷戸B遺跡」 講師：橋本淳 「石器から探る縄文草創期の下谷戸B遺跡」 講師：関口博幸

③埋蔵文化財専門講座

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ
教員コース	令和7年7月29日(火) ～7月31日(木)	発掘情報館内各 施設等・研修室／ 下里見上ノ原遺跡	23人	「授業に活かすぐんまの遺跡」 埋蔵文化財の調査成果を学校の歴史学習や地域 学習等に活用するための講座。1日は発掘体験 実習(7/31 下里見上ノ原遺跡発掘体験、高崎市 観音塚考古資料館・国史跡観音塚古墳見学)
行政担当者コース	令和7年9月24日(水) ～26日(金)	発掘情報館内各施設・ 収蔵展示室・研修室	20人	市町村教育委員会の文化財担当者を対象とした 考古学、埋蔵文化財の基礎知識や最新の研究成 果、文化財保護及び埋蔵文化財の動向等を習得 する講座

④夏休み宿題教室

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ
夏休み 宿題教室	令和7年7月20日(日) ～8月31日(日)	発掘情報館 体験学習室	1,523人	夏休み期間中に小・中学生を中心に土器や勾玉作 りを実施。期間中の入館者は2,294人

⑤出土遺物保存管理

事 項	概 要
遺物管理 台帳作成	○作成遺跡 柳沢遺跡、下谷戸B遺跡、樋越薬師遺跡、沢ノ上B遺跡、深沢遺跡、清水貝戸遺跡、水頭B遺跡、前橋 0327・0367遺跡、森下宮原遺跡、羅漢町遺跡、中小坂鉄山・製鉄所跡、岩井山根B遺跡、箱島下寄居遺 跡、小田沢遺跡・下泉A遺跡・下泉B遺跡、月夜野A遺跡、中堀西遺跡、陣谷遺跡、東上之宮遺跡・若宮古 墳群(1)、保渡田坂詰遺跡 ※この台帳をもとに、収蔵庫内の遺物の管理や活用を行っている。

（イ）施設管理 受託費：16,930千円

群馬県埋蔵文化財調査センター施設の維持管理

イ 自主事業 事業費：7,433千円

①ぐんま遺跡報告会

事 項	期 間	場 所	参加者	テーマ・講師（当事業団職員）
ぐんま遺跡報告会	令和7年7月6日(日)	発掘情報館 研修室	76人	下郷古墳群(東吾妻町) 池田格
				中小坂鉄山・製鉄所跡 (下仁田町) 松澤樹生
				陣谷遺跡(館林市) 鈴木佑太郎
				天竜遺跡(東吾妻町) 迫田睦生

②一般普及事業

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ
公開普及デー(県民の日記念事業)	令和7年10月28日(火)	本館・発掘情報館・調査研究館・収蔵庫	185人	発掘情報館の各展示室の公開、予約制で古代体験学習とバックヤードツアーを実施
野焼き・土器づくり体験	令和7年9月7日(日)～11月16日(日)	発掘情報館・中庭	20人	縄文時代・縄文土器に関する学習、土器づくりと野焼きを予約制で実施
大人のための冬の古代体験教室	令和8年1月13日(火)～2月19日(木)	体験学習室	39人	アンギン編み、ミニチュアレプリカ作り、銅鏡レプリカ作り、トンボ玉作りを予約制実施

③発掘調査現地説明会等

遺 跡 名	期 間	場 所	参加者	概 要
保渡田屋敷遺跡	令和8年3月7日(日)	高崎市保渡田町	173人	三ツ寺・保渡田地区に向けて開催

④ぐんま考古学講座

事 項	期 間	場 所	参加者	講 師
ぐんま考古学講座	令和7年12月6日(土)	群馬県公社総合ビル 多目的ホール	78人	【講演】「災害で生まれた群馬の建築遺構」 【講師】奈良文化財研究所・都城発掘調査部長 箱崎和久 先生

ウ 施設利用状況等

項 目	概 要						
資料の利用状況	区 分	件 数			点 数		
		6年度	7年度	比較	6年度	7年度	比較
	利 用	47件	66件	19件	1949点	2980点	1031点
	貸 出	85件	106件	21件	2472点	3261点	789点
	体験学習機材貸出	4件	7件	3件	－	－	－
見学・体験学習	区 分	件 数			人 数		
		6年度	7年度	比較	6年度	7年度	比較
	学校等団体	7件	4件	△3件	378人	41人	△259人
	その他団体	12件	10件	△2件	113人	160人	47人
	野焼き体験	1件	1件	1件	－	21人	－
土器作り等の指導派遣等	区 分	件 数			生 徒 数		
		6年度	7年度	比較	6年度	7年度	比較
	学校等〔出前授業〕	6件	5件	△1件	609人	378人	△231人
	一 般〔出前講座〕	2件	2件		105人	100人	0人
図書業務	区 分	件 数			人 数		
		6年度	7年度	比較	6年度	7年度	比較
	書籍等貸出	2,119冊	2,028冊	△91冊	538人	623人	85人
	図書受入	2,101冊	2,028冊	△73冊	－	－	－

項 目	概 要			
保存処理業務	区 分	件 数		
		6年度	7年度	比 較
	木器関係の保存処理	475点	74点	△401点
	木器関係のプレバート作成	0点	0点	0点
	木器関係の実測	2点	112点	110点
	木材樹種同定	0点	0点	0点
	金属器の錆落とし	438点	681点	243点
	X線写真撮影	756	1022	266
	赤外線写真撮影	1点	0点	△1点
	土層剥取	3点	0点	△3点
	遺物の取り上げ	1点	12点	11点
	土器強化	15点	3点	△12点
	金属・木・竹製品修復	101点	83点	△18点
	特殊脆弱遺物精査・クリーニング・強化処理	12点	4点	△8点
	市町村技術援助	6点	31点	△25点
発掘情報館 業 務	区 分	件 数		
		6年度	7年度	比 較
	入 館 者 (年間)	6,554人	6,476人	△78人
	夏休み宿題教室(夏休み期間) (再掲)	1,329人	1,523人	194人
職場体験等	なし			
情報誌の刊行	なし			
研究紀要の刊行	「研究紀要」44号の刊行			

エ マスコミ取材

メディア	取材・撮影日	内 容		備 考
上毛新聞社	令和7年4月3日(木)	国指定重文金井遺跡群についての取材		
上毛新聞社	令和7年6月18日(水)	夏休み宿題教室・ぐんま遺跡報告会についての取材 令和7年7月開催の2つの行事について、記者クラブでの情報提供に対する取材	行事前,事前に新聞紙上で案内したいとのこと。	
KBS(韓国放送公社)	令和7年10月29日(水)	復活！KBS歴史スペシャル'日本のポンペイ'甲冑人骨の謎の取材・撮影 早田勉氏・杉山・宮下の3名が取材を受けた		令和8年1月放送